

自治センターだより

やまはし

令和2年10月号

- ・編集と発行 山橋自治センター
- ・発行責任者 芳賀 眞一
- ・発行所職員 有賀正一；矢内啓子
- ・発行日 令和2年10月1日
- ・電話 0247-26-1065
- ・F A X 0247-26-3109



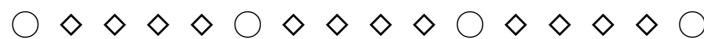
今年の文化祭{11/1}は、規模縮小開催

昨年の文化祭は、台風被害の影響により中止になりましたが、今年度について、山橋自治協議会（鈴木健一会長）で検討した結果、規模縮小により開催することに決定しました。コロナ禍もあり、三密防止を徹底し、イベントなどは開催せず、作品の展示を中心にした催しになります。個人作品も受け付けますので、自治センターまで問合せ下さい。なお、現在予定している作品は、菊花展・



豊遊塾生作品展・石ころアート教室作品展・健寿大学生作品展・夢工房ており作品展・盆栽展・山野草展・水石展などを予定しています。

出品と合わせどうぞご観覧ください。なお、三密を避けるためマスク着用を必ずお願いします。また、通常より高熱の方、体調のすぐれない方は、ご遠慮下さい。



板橋青年会で看板設置

板橋青年会（板橋学会長）では、この程、地域貢献活動として地域内3カ所墓所に環境美化啓発看板を設置しました。会員数も減少傾向の中、このような活動に目を向けてくれていることに賛辞のことばを贈るとともに、更なる活動を期待したいと思います。



山橋ふれあい広場

年内活動中止

山橋ふれあい広場（鈴木健一会長）については、本年度に入り、コロナウィルス症感染予防のため中止としましたが、今後の活動についても協議した結果、10月・11月・12月の活動についても引き続き中止としますので、お知らせいたします。



ほうゆうじゅく

豊遊塾 こけ玉づくり開催

豊遊塾（鈴木勝徳塾長）では、この程、文化祭への出品をめざし、こけ玉づくり教室を開催しました。指導者に小木豊治さんを迎え、塾生20名が参加し、初めて参加した方や数年来の経験者もあり、楽しい雰囲気の中、熱心に作品づくりに励みました。文化祭での展示が今から楽しみです。

山橋ふるさとかるた {No.6}



平成 23 年 1 月に自治センター（田子育良センター長）事業として山橋地区を題材にしたふるさとかるたを作りました。読み札・絵札とも手作りで今もって活用しています。その作品を作者とともに紹介します。

- ・山あけび 今の子供は 味知らず（水野勝男）
- ・山形っ子 元気に一句 藤見会（田子育良）
- ・山橋中 今は特老 さくら荘（十文字文字）
- ・山橋の 中ほど流れる 金井川（中野荘一）
- ・湯がかず食われる 弘法わらび（矢内鷹嗣）
- ・装い新たに 塩ノ沢温泉しおや（高原節子）

この人紹介 (No. 21)

①氏名… 草野 進（くさの すすむ）

②公職・団体等の役職…… 山橋駐在所 巡査部長 2年目

③出身地…… いわき市三和町

④好きな言葉(座右の銘)…… 七転八起

⑤趣味や特技…… 野球、キャンプ

⑥好きなテレビ番組…… ドキュメンタル(アマゾンプライム)

⑦駐在所から見て山橋地域に訴えたいこと

…… 日頃から各種ご協力ありがとうございます。今後も山橋の治安維持に尽力していきます。

この人紹介 (No. 22)

田 大士郎（しおた だいしろう）

②公職・団体等の役職…… さくら荘 施設長 9年目

③出身地…… 石川町大字中田

④好きな言葉(座右の銘)…… 一燈照隅(いっとうしょうぐう) 万燈照国(ばんとうしょうこく)

⑤趣味や特技…… ウォーキング・オートバイ

⑥好きなテレビ番組…… NHKサラメシ; 日テレケンミンショー

⑦山橋地域に訴えたいこと …… 地区内に景観の良い場所が多いので、地域の皆さんも歩かれた方が良くと思います。

⑧その他、何か…山橋の皆様にはいつもお世話になり感謝しております。

山橋ものしりクイズ(2)

問 4. 山橋地区を南北に走る県道は、〇〇〇号線である。

問 5. 板橋地区を東西に走る県道は、〇〇〇号線である。

前号の山橋ものしりクイズ 解答

問 1. 県指定文化財は、①中ノ内のふじ(北山形)と ②球状花崗岩(北山形) 問 2. 町指定文化財は、

①北山形虚空蔵尊と ②光渡寺(板橋)の仏像

問 3. 県道の路線名は、赤坂西野・石川線

文芸

◎田子靖子さん(字大下)の短歌

☆ 病院の 人間模様の さまざまに いやし慰め 励まされおり

☆ こおろぎの ころころころころ 鳴く声に 土鍋のおでん 踊り始める

◎小湊ミドリさん(兎田)の川柳

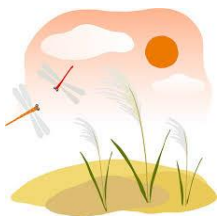
☆お彼岸も すぎれば秋の 収穫が

☆秋の雨 収穫終えず 難儀して

◎太楽キヨ子さん(字女庭)の川柳

☆ 赤とんぼ 肩に止まって 秋を告げ

☆ 農道を めければ輝く 稲穂かな



編集雑感

☆ 稲作等収穫期を迎え、天候も特に気になります。7月は日照不足。

8月は、猛暑続き。9月は、曇天続きと、月単位で変わる天候事情でした。作柄は、どうなのでしょう。 ☆ 昨年10月には、未曾有の台風被害に見舞われてしまいました。今年も、台風などの自然災害がないよう、祈るばかりです。

☆コロナ禍

もいつになったらワクチンができるのか、待たれるところです。(S & H)

